

これから学習・基礎プリントNo4-1 4 レインボー先生

黄色の線が書いてあります。どちらが見えますか、いつ見えますか、その数だけ下の空欄に数字を書きましょう。

1対1対応 (いちたいいちたいおう)
 いろいろな解き方がありますが、1対1で
 組み合わせ、残りをしっかりと数えましょう



今回は絵がバラバラに並んでいます。1対1対応で
 組み合わせます。バラバラなので数え忘れないよ
 うに注意しましょう。

園児の中には足し算、引き算が出来るお子さんも
 おられます。それを使うことは横に置いて、
 この一見じゃまくさい作業が将来とても大切にな
 ります。論理的な考えを育て将来数学が好きにな
 ります。足し算、引き算は心配しなくてもいずれ誰
 もができるようになります。



これから学習・基礎プリントNo4-1 5 レインボー先生

五線の線から右端の線までしりとりをします。○や△やのところは下のどの絵が入りますが、その印を下の絵に青色でつけましょう。

今回のしりとりは先の先まで確認しないと
 いけません。偶然1回で出来る時もあるでし
 ょう。また、なかなか出来ない時もあるでし
 ょう。

*慌てると訂正が多くなります。
 落ち着いてやりましょう。



これから学習・基礎プリントNo4-1 6 レインボー先生

1番長いものに青色で○をつけましょう。

ほとんどのお子さんが出来る簡単な問題です。

1番大切なことは、問題をしっかりと聞き
 覚える力です。

この問題でも

「1番長いひもに○を1番短いひもにxを
 つけましょう」とかえるだけで、
 正答率が下がります。

「2番目に長いひもに△を1番短いひもに
 ○を青色でつけましょう」とかえると半数
 のお子さんたちがミスをしてしまいます。



間違った時の訂正方法は学校によって違います。ほとんどの学校は「×(ばつ) = (横2本線) // (斜め2本線)」とても稀ですが消しゴムを使わせる学校もあります。
 訂正が×の学校は解答に×は使いません。数字や文字を書かせる学校はありませんが、説明会で「名前だけはかけるようにしておいてください」と宿題を与える学校もあります。
 名前はかけるようにしておきましょう。



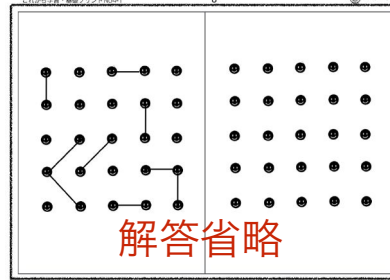
真ん中の丸の中に書いてある絵と同じ季節の絵を見つけ、緑色の○をつけてみましょう。

お母さんへ、問題文をかえると、簡単に学習できますよ。

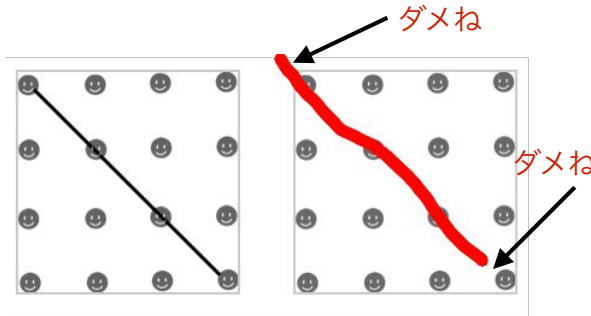
季節の問題は年長児になるまでにカードなどでしっかりと覚えると大変楽です。年長児からお勉強を始める方は早めに覚えることをお勧めします。得意な問題を増やすことでお子さんが自信をつけます。暗記しないといけない問題は毎日コツコツコツコツ頑張り、早めに覚えましょうね。



寒牡丹

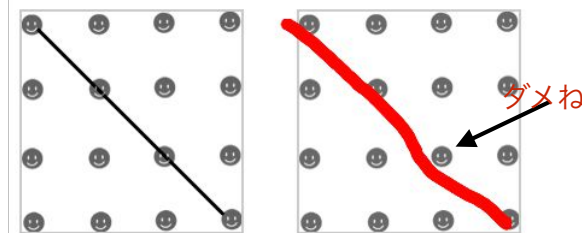


解答省略

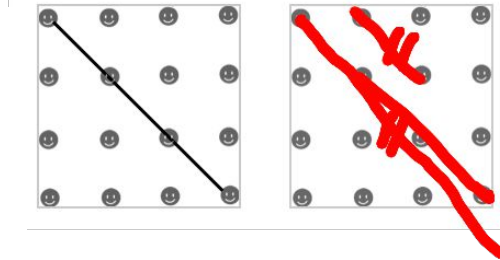


ダメね

ダメね



ダメね



ダメね

焦らず慌てず落ちついて



解答省略

口頭試問で尋ねるとお子さんの様子の違いが出ます。

直ぐに「わかりません」と答えるお子さんもいます。

指をさして「ここ違う」と言うだけのお子さんもあります。

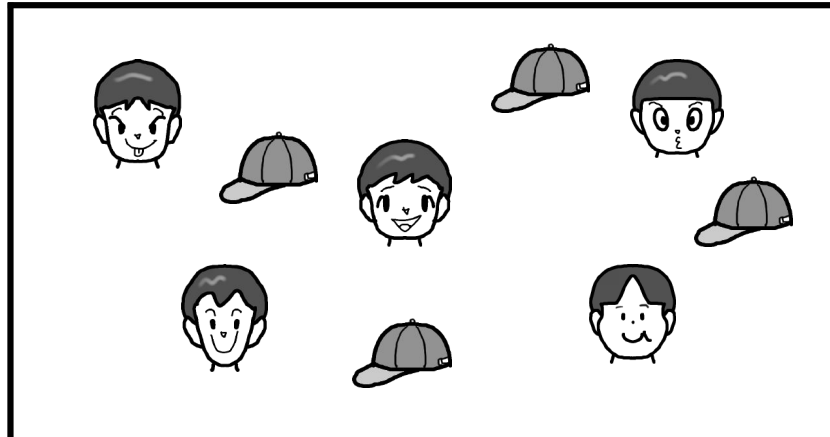
例えばヤカン（急須）の絵

「あれ、持つところが反対かなあ。えっお湯が出るところが反対かなあ。どっちかが、おかしいです」と答える子がいるかもしれません。

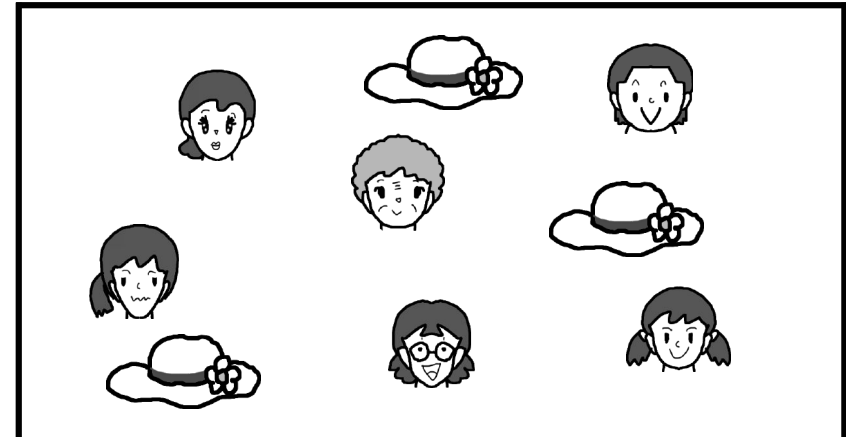
自分が思ったことをたくさん言えることはとても素晴らしいことです。

ながくつ・かかとか大きいですね。カタツムリ・貝殻が渦巻きになっていません

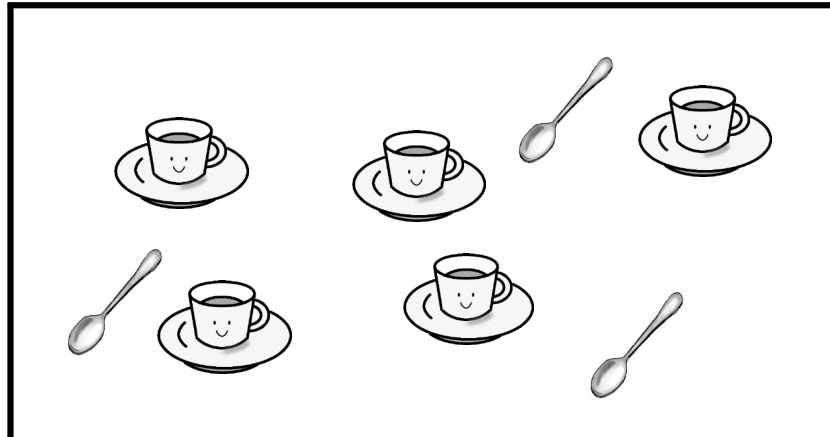




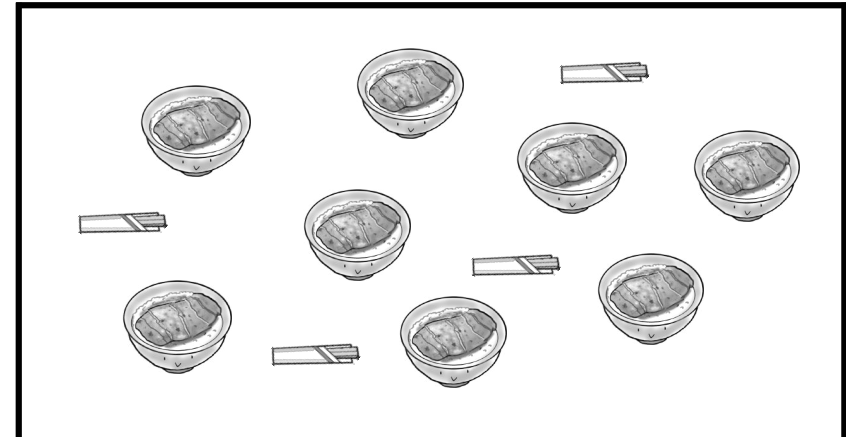
--	--	--	--	--



--	--	--	--	--

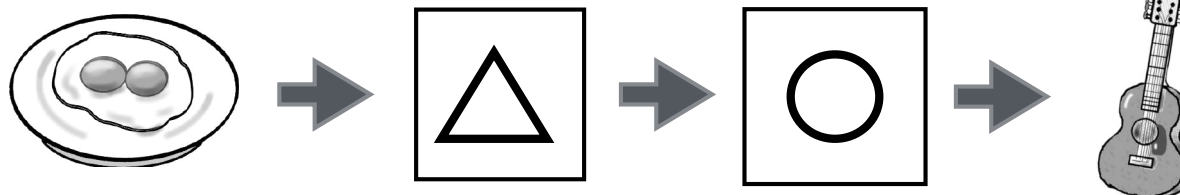
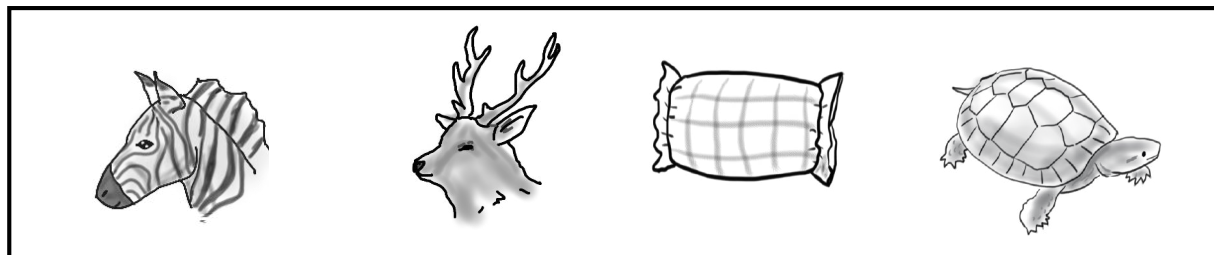
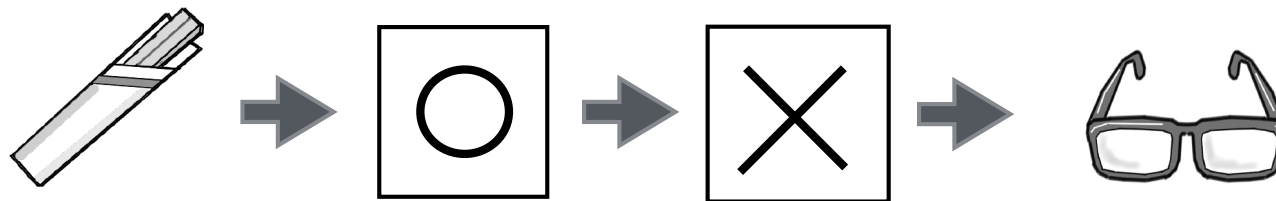


--	--	--	--	--

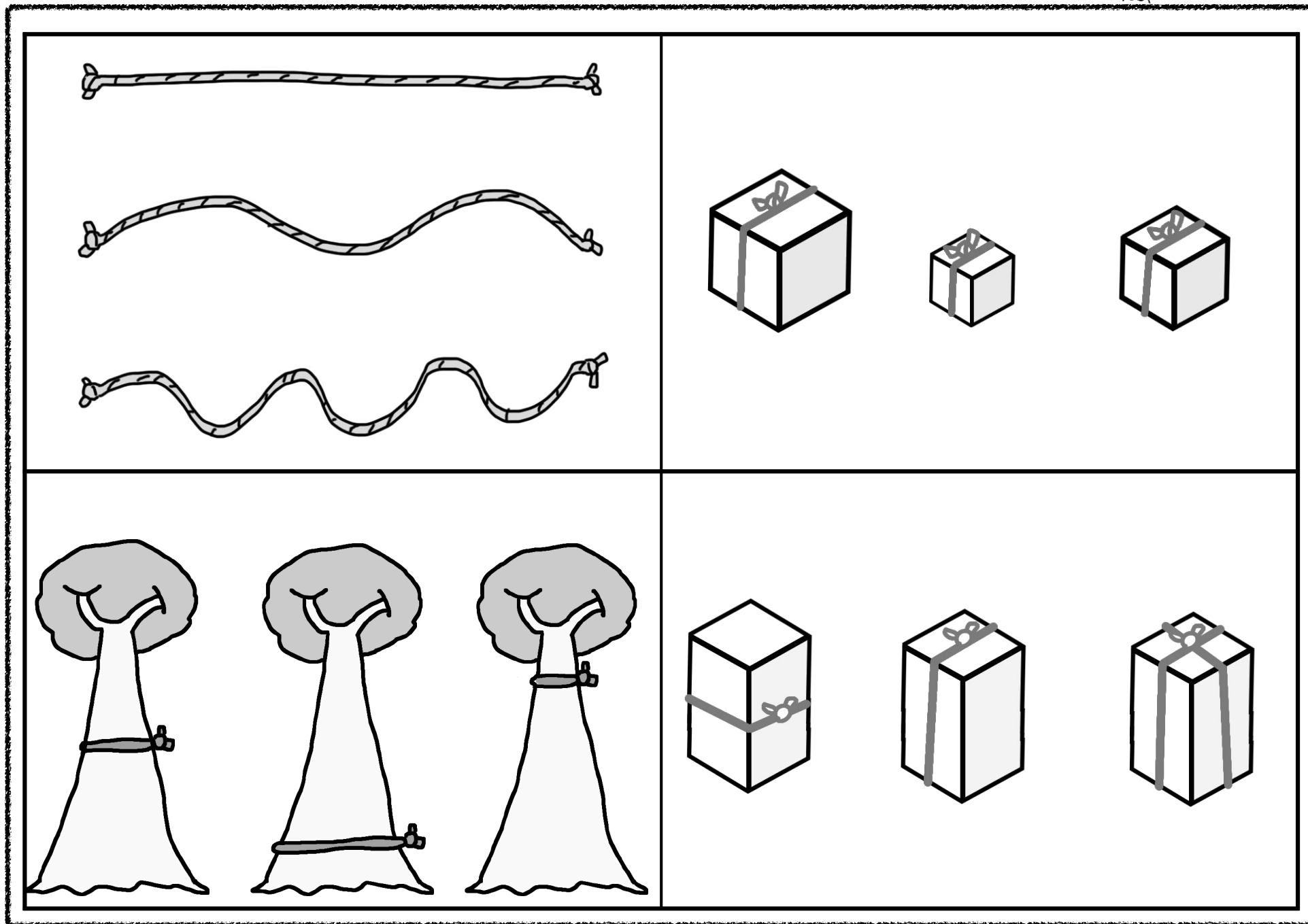


--	--	--	--	--

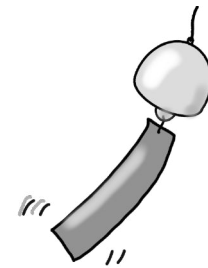
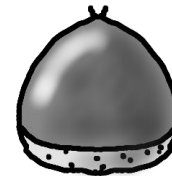
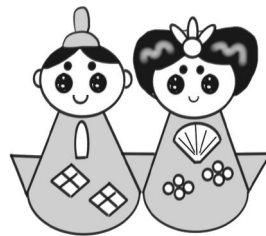
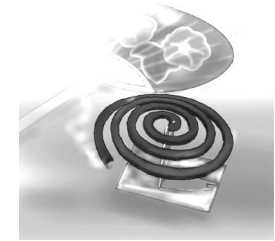
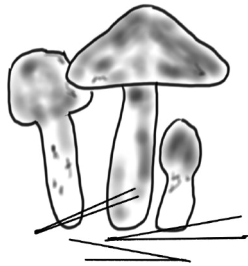
仲良しの絵が書いてあります。どちらかが足りません。いくつ足りませんか。その数だけ下のマス目に青色で○を書きましょう。



左端の絵から右端の絵までしりとりをします。○や△やxのところには下のどの絵が入りますか。その印を下の絵に赤色でつけましょう。



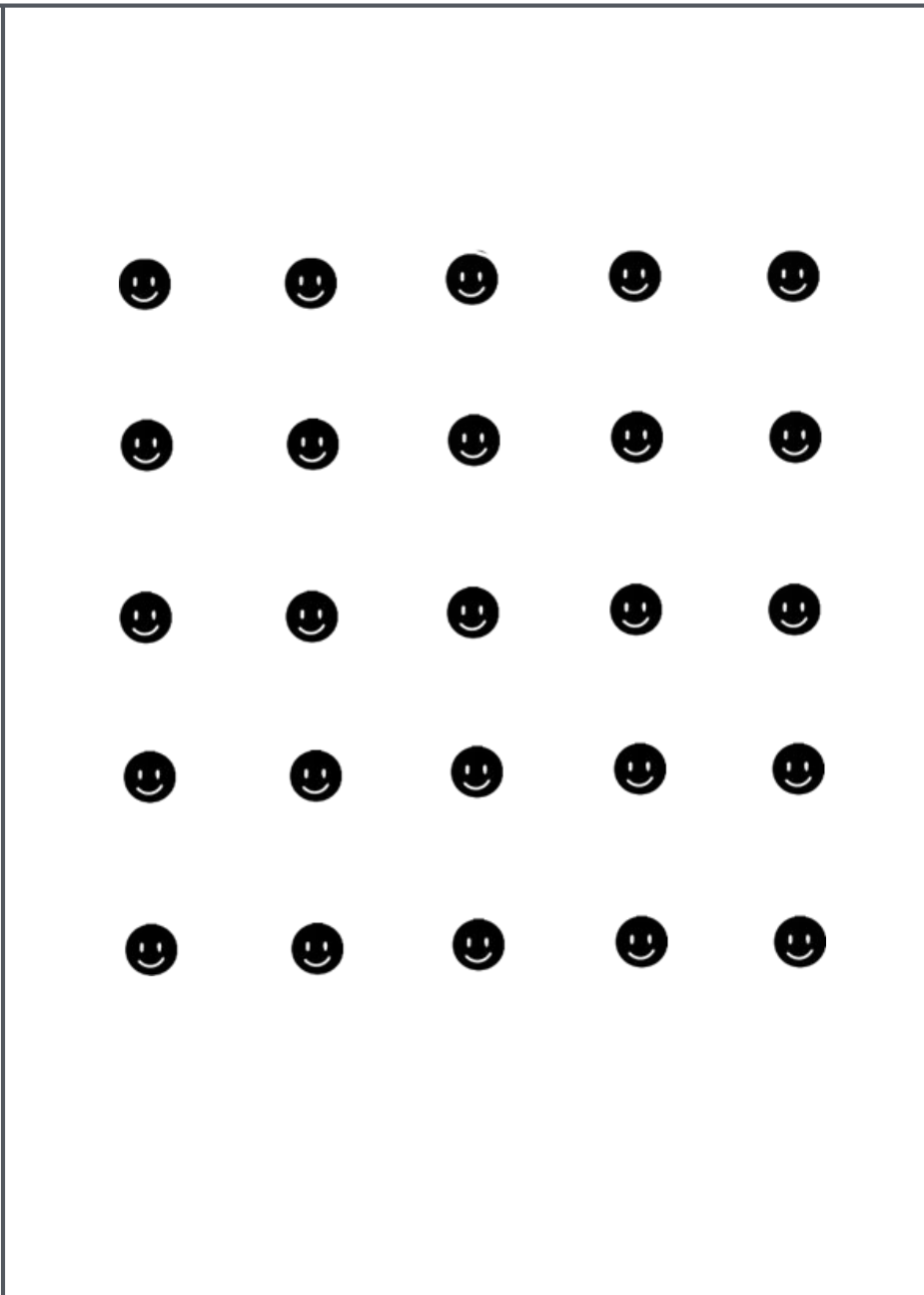
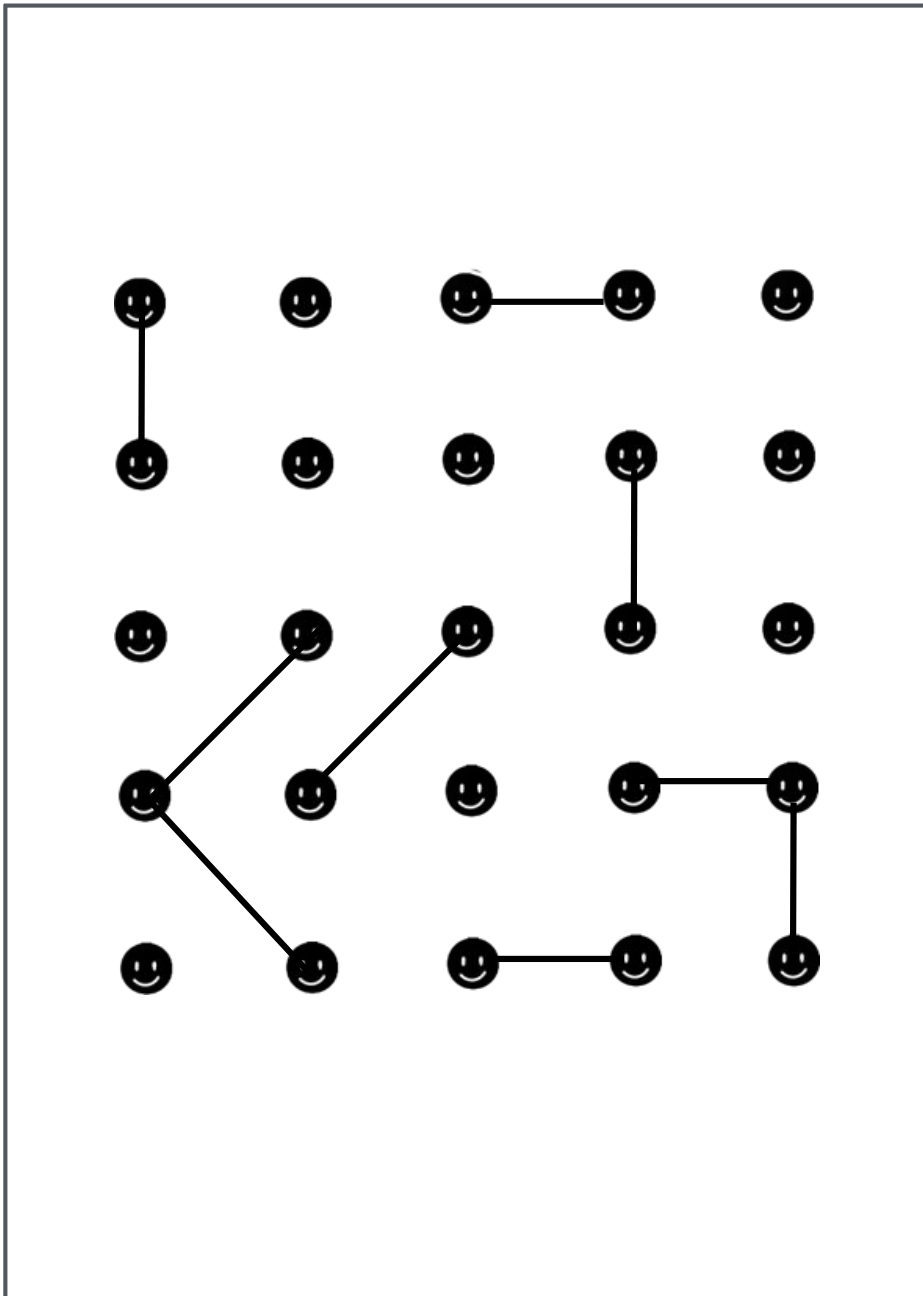
1 番長いひもに青色で○をつけましょう。



真ん中の丸の中に描いてある絵と同じ季節の絵を見つけて
緑色の○をつけましょう

お母さんへ 問題文をかえると 無駄なく 学習できますよ

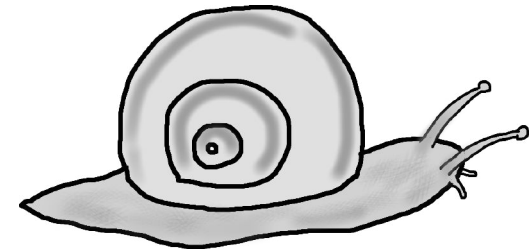
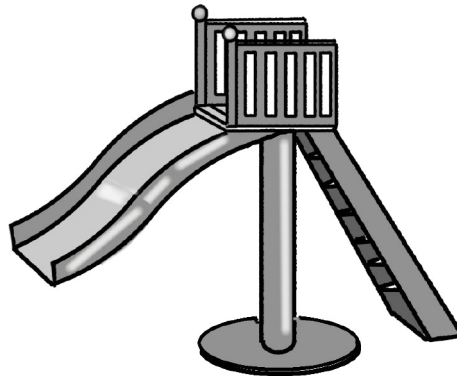
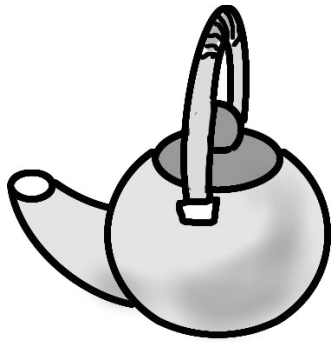




お手本を見て点と点を鉛筆で結びましょう。

点結び *点と点をしっかりと結ぶ*書き忘れをなくす*訂正はできるだけしない





〇〇のところが
〇〇で〇〇です
これでは〇〇できません

指をさして「ここおかしい」
だけじゃダメね



上の絵を見て思ったり感じたりしたことをお話ししてください。